

## 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定の方向性

本計画は、老人福祉法第20条の8に規定する「市町村老人福祉計画」及び介護保険法第117条に規定する「市町村介護保険事業計画」を一体のものとして策定しています。介護保険事業計画は、国の基本指針に即して計画を定めることとなっており、第6期計画以降の計画は「地域包括ケア計画」と位置づけられ、2025（令和7）年を目途に、段階的に地域包括ケアシステムを構築することとなっています。

第7期計画において、団塊世代が75歳以上になる2025（令和7）年を目途に、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制づくりの実現を目指し、第6期計画で設定した基本理念「健やかな福祉のまち」と3つの基本方針（「暮らしやすい福祉のまちを目指して」「健やかで安心した生活を目指して」「共に生きる豊かな福祉社会を目指して」）を継承し、地域包括ケアシステムの深化・推進に努めてきました。



第8期計画の策定にあたっては、第7期計画の目標や各種施策の取組状況等を踏まえ、2025（令和7）年を目指した地域包括ケアシステムの整備、そして現役世代が急減する2040（令和22）年の双方を念頭に入れ、高齢者人口や介護サービスのニーズを中長期的に見据えていくことが求められています。本市でも今後示される国の基本指針や介護保険制度改正のポイント等への対応を検討しつつ、白岡市版の地域包括ケアシステムを段階的に構築していきます。

### 第8期計画において記載を充実する事項（案）：国の資料

- 2025・2040年を見据えたサービス基盤、人的基盤の整備
- 地域共生社会の実現
- 介護予防・健康づくり施策の充実・推進
- 有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅に係る都道府県・市町村間の情報連携の強化
- 認知症施策推進大綱等を踏まえた認知症施策の推進
- 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び業務効率化の取組の強化

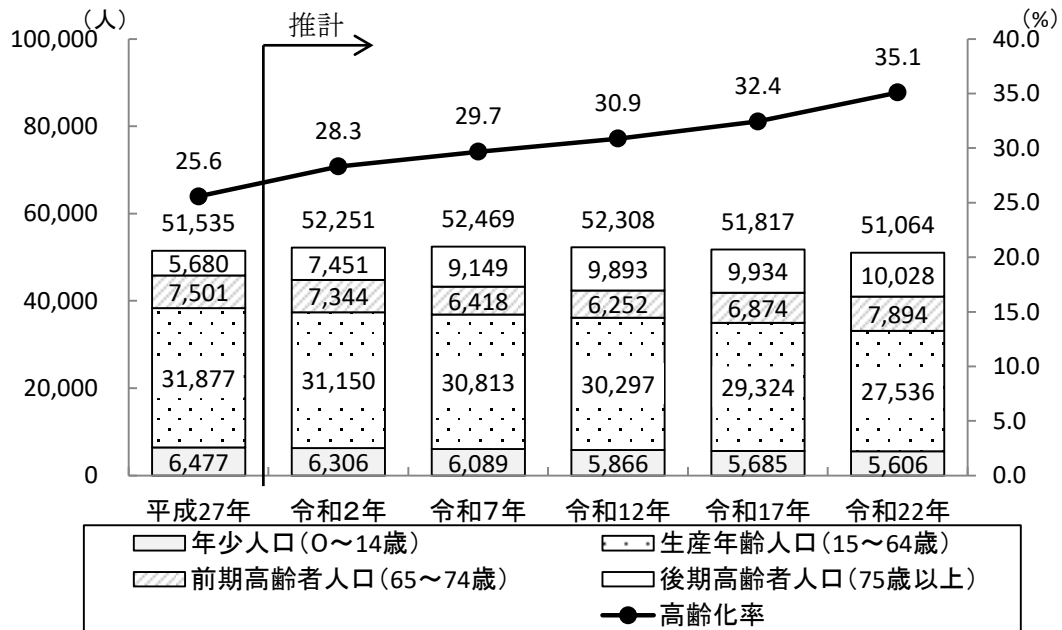
## 白岡市の高齢者の現状

### ①人口の長期的展望

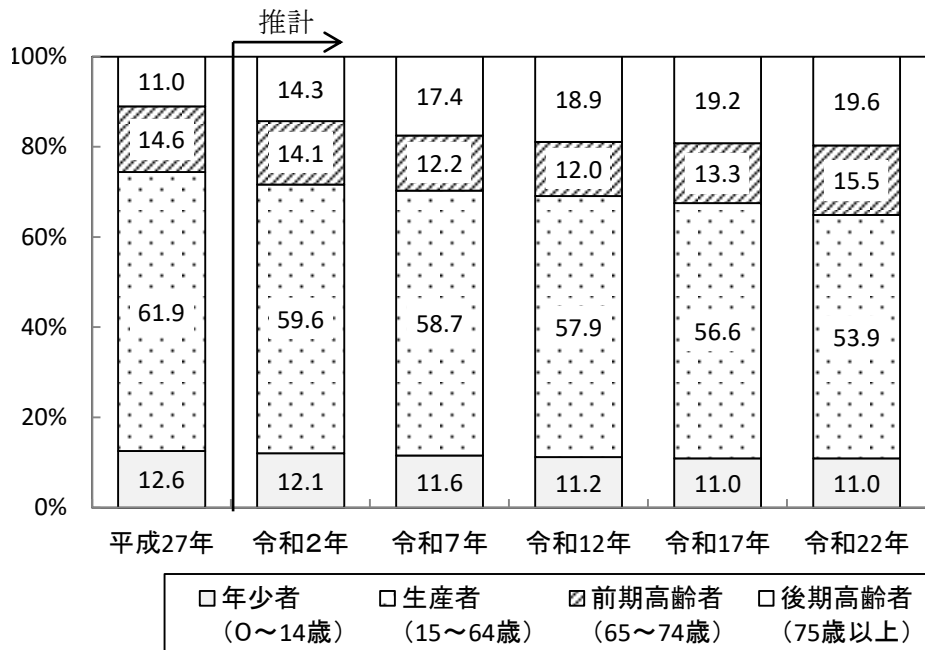
国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によれば、高齢者の状況は、高齢化率は増加が続き、今後とも高齢者人口、高齢化率は増加傾向が続く見込みとなっています。

高齢者人口の年齢別構成比をみると、平成 27（2015）年は、前期高齢者が後期高齢者を上回る状況でしたが、令和 2（2020）年には、後期高齢者が前期高齢者を上回る状況に変化しています。人数の伸びでみると、令和 22（2040）年の前期高齢者は 7,894 人、平成 27（2015）年の約 1.1 倍、後期高齢者の人数は 10,028 人で、約 1.8 倍と、後期高齢者の人数の伸びが大きくなっています。

### ■人口及び高齢化率の推移



### ■人口の推移（年齢別構成比）

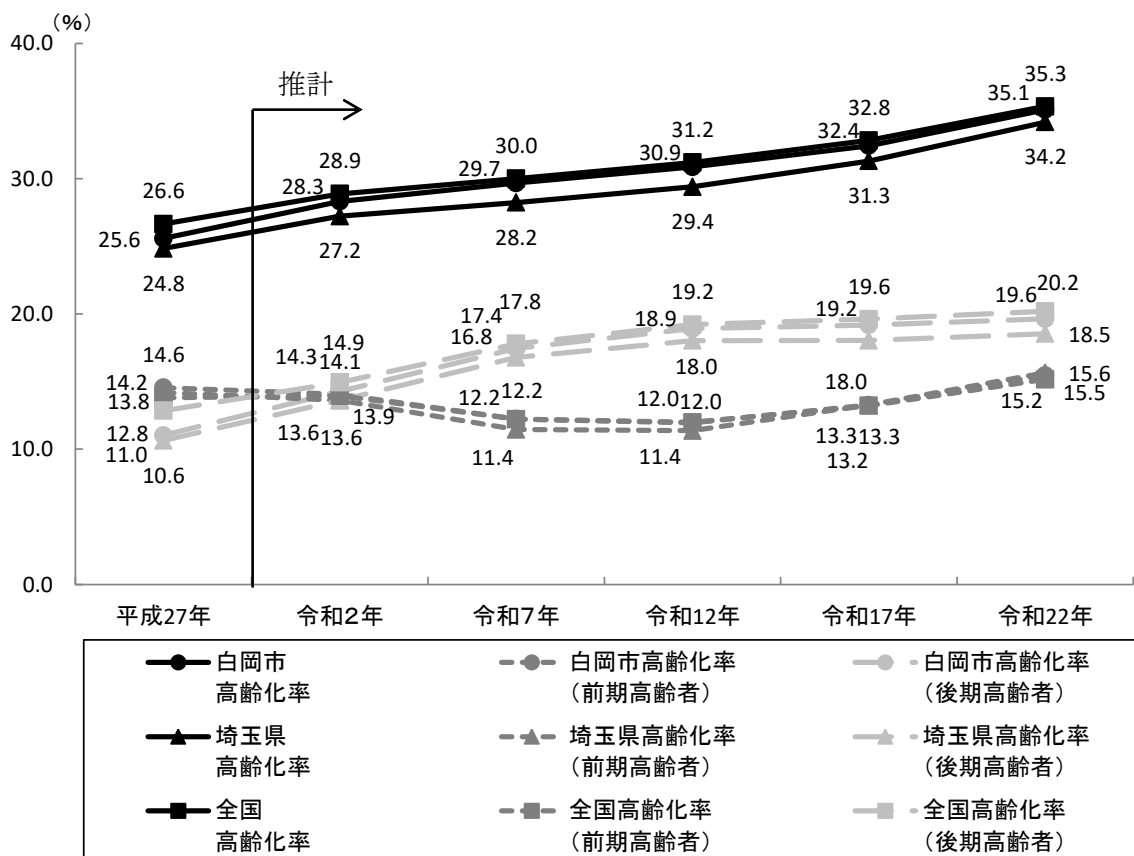


出典：平成27年：総務省「国勢調査」、  
令和2年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30（2018）年3月推計）

## ②高齢化率の推移

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によれば、高齢化率は平成 27（2015）年の実績で全国平均 26.6%、埼玉県 24.8%、白岡市 25.6%だったものが、令和 22（2040）年には全国平均で 8.7 ポイント増、埼玉県で 9.4 ポイント増、白岡市で 9.5 ポイント増と見込まれ、白岡市の増加割合が全国平均や埼玉県に比べて大きくなっていきます。

### ■高齢化率の推移



	実績	推計				
	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年
白岡市 高齢化率	25.6%	28.3%	29.7%	30.9%	32.4%	35.1%
高齢化率 (前期高齢者)	14.6%	14.1%	12.2%	12.0%	13.3%	15.5%
高齢化率 (後期高齢者)	11.0%	14.3%	17.4%	18.9%	19.2%	19.6%
埼玉県 高齢化率	24.8%	27.2%	28.2%	29.4%	31.3%	34.2%
高齢化率 (前期高齢者)	14.2%	13.6%	11.4%	11.4%	13.3%	15.6%
高齢化率 (後期高齢者)	10.6%	13.6%	16.8%	18.0%	18.0%	18.5%
全国 高齢化率	26.6%	28.9%	30.0%	31.2%	32.8%	35.3%
高齢化率 (前期高齢者)	13.8%	13.9%	12.2%	12.0%	13.2%	15.2%
高齢化率 (後期高齢者)	12.8%	14.9%	17.8%	19.2%	19.6%	20.2%

出典：平成 27 年：総務省「国勢調査」

令和 2 年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 30（2018）年 3 月推計）

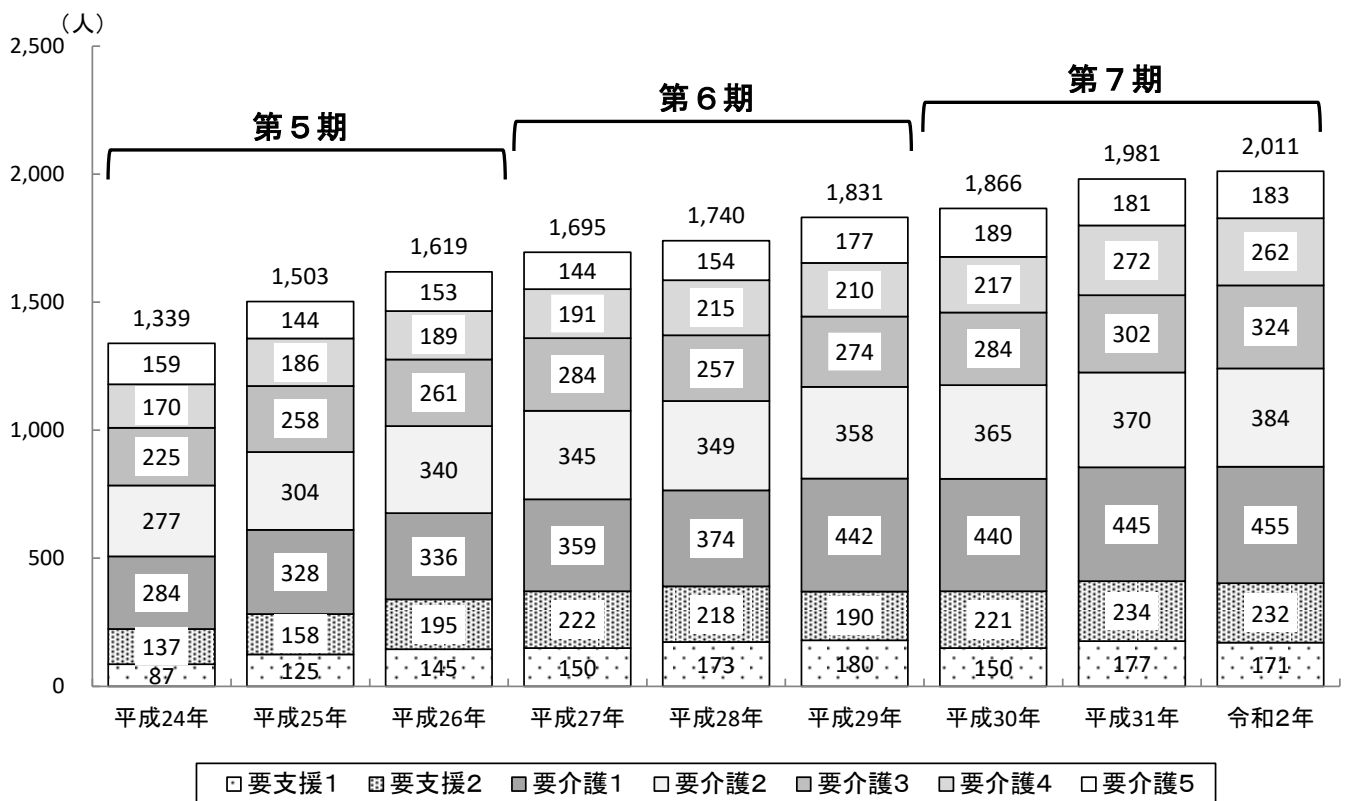
### ③要支援・要介護認定者数と認定率

介護保険事業状況報告月報によれば、令和2（2020）年3月末時点で、要支援・要介護認定者数は2,011人となっており、平成24年の1,339人の約1.5倍に増加しています。

前期・後期別の認定者数をみると、令和2（2020）年3月末時点で前期高齢者（65～74歳）230人、後期高齢者（75歳以上）1,717人となっており、後期高齢者が全体の88.2%を占めています。前期・後期別の認定率の推移は、前期高齢者は3%前後で推移、後期高齢者は25%前後で推移しています。

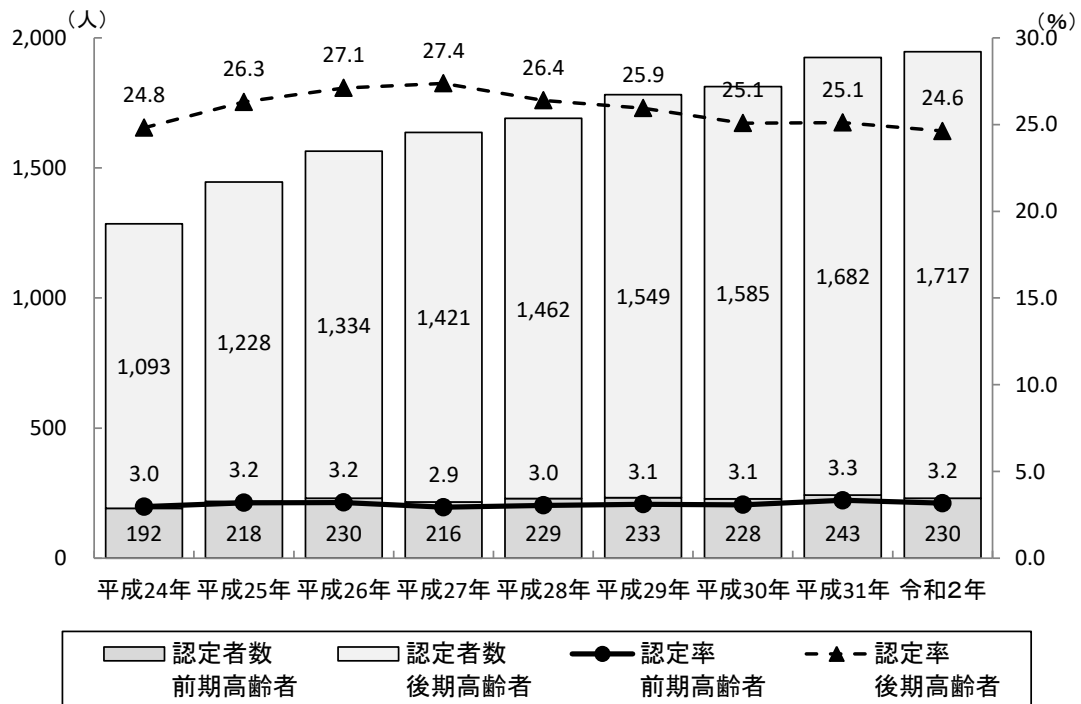
認定率の推移をみると、令和2（2020）年3月末時点で、全国18.8%、埼玉県15.8%、白岡市14.1%となっており、白岡市は全国、埼玉県を下回る形で推移しています。

#### ■要支援・要介護認定者数の推移



出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告月報（各年3月末）

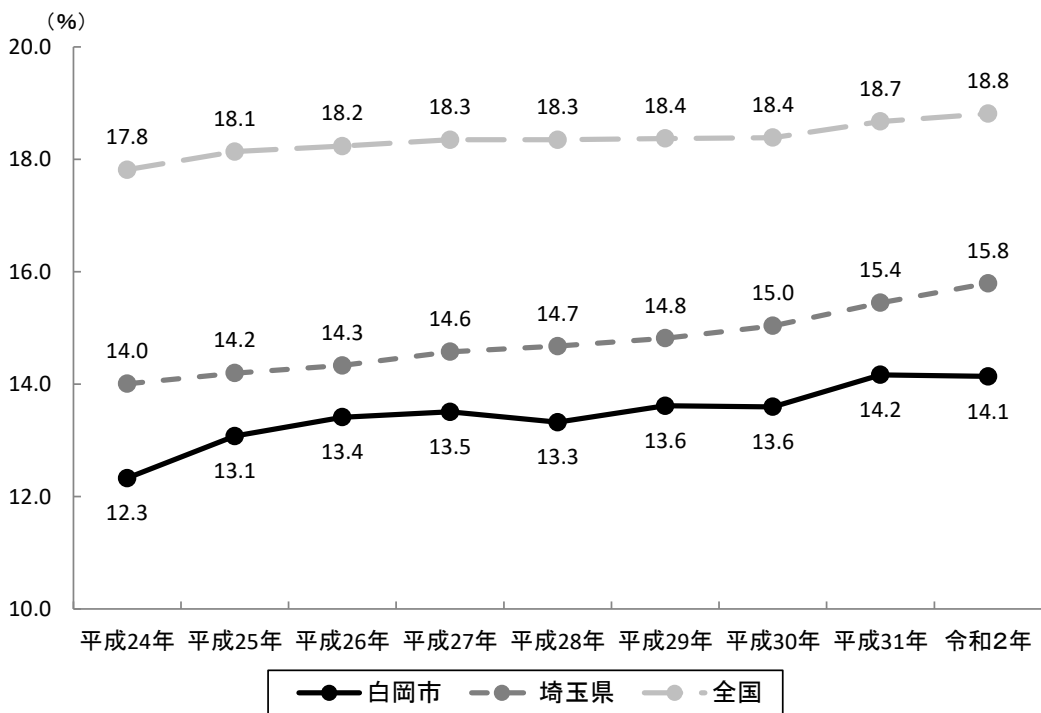
## ■前期・後期別の認定者数と認定率の推移



認定率＝認定者数/第1号被保険者数とした。

出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告月報（各年3月末）

## ■認定率の推移



認定率＝認定者数/第1号被保険者数とした。

出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告月報（各年3月末）